

自分ごとの「ビジネスと人権」

～個人が尊重される社会の実現に向けて、私たちに求められる行動とは～

2021年10月27日（水）17時～19時開催

参加費：無料



朝日新聞社
編集委員
北郷美由紀氏



ILO駐日事務所
プログラムオフィサー
田中竜介氏



Social Connection
for Human Rights
共同代表
佐藤暁子氏



清水建設株式会社
人事部人権啓発グループ 主査
橋川隆則氏



CSOネットワーク
代表理事
古谷由紀子

国連「ビジネスと人権に関する指導原則」が国連人権理事会で策定されて、今年6月には10年が経過しました。日本政府による「ビジネスと人権」に関する国別行動計画（NAP）が2020年10月に公表され、まもなく1年を迎えます。

世界では、人種、ジェンダーなどによる差別、気候変動によるぜい弱な人々への影響、経済活動がデジタル化し、企業や個人を取り巻く環境が変化する中でのプライバシー侵害への懸念など、ビジネスが人権にあたる影響への懸念が高まっています。日本においては、SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みに熱心な企業も増えていますが、SDGsの中核である人権についての理解はまだ限定的です。

CSOネットワークでは、これまでのサステナビリティへの取り組みの蓄積とネットワークを活用し、個人が尊重される持続可能な社会づくりが推進されることを願い、ビジネスにおける人権尊重が促進される社会を目指すためのハンドブック「ケースから考える『ビジネスと人権』～個人が尊重される社会を目指して～」を9月1日に発刊いたしました。（<https://www.csonj.org/210818.html>）本セミナーでは、「ビジネスと人権」を取り巻く課題について、それぞれの立場、そして個人として、自分ごとにし、取り組むためには、どのような視点が欠かせないか、どのような行動が求められるかについて、様々な立場で企業に関わる方々を迎え、マルチステークホルダーで議論します。

プログラム（予定）

・話題提供①「企業の取り組みから見る人権視点の浸透の現状」
講演者：Social Connection for Human Rights 共同代表 佐藤暁子氏

・話題提供②「SDGsウォッシュを増やさないために必要なこと」
講演者：朝日新聞社 編集委員 北郷美由紀氏

・パネルディスカッション「企業、個人として「ビジネスと人権」を自分ごと化するために何が必要か」
パネリスト：

Social Connection for Human Rights 共同代表 佐藤暁子氏
清水建設株式会社 人事部人権啓発グループ 主査 橋川隆則氏
国際労働機関（ILO）駐日事務所 プログラムオフィサー（渉外・労働基準専門官） 田中竜介氏
ファシリテーター：
一般財団法人CSOネットワーク 代表理事 古谷由紀子

ご挨拶・まとめ：一般財団法人CSOネットワーク 顧問 黒田かをり

司会進行：一般財団法人CSOネットワーク サステナビリティコミュニケーター 梁井裕子

お申込み・詳細（事前登録制/定員100名程度）

下記のURLにあるお申込み先より必要事項をご記入の上、お申込みください。
定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

<https://www.csonj.org/event/211027>



お問合せ

一般財団法人CSOネットワーク（担当：梁井（やない））
Eメール: office@csonj.org

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、リモートワークを実施中です。
お問合せはメールにてお願い致します。



CSOネットワーク
YouTubeチャンネルで
10分でわかる
『ビジネスと人権』
公開中

